

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 8 月 2 日 (2007.8.2)

【公開番号】特開 2006-6412 (P2006-6412A)
 【公開日】平成 18 年 1 月 12 日 (2006.1.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-002
 【出願番号】特願 2004-184197 (P2004-184197)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 4 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 6 月 19 日 (2007.6.19)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

第 1 絵柄を変動表示する第 1 絵柄表示装置と、
 遊技球飛翔領域に設けられた遊技球入球口と、
 前記遊技球入球口への入球を契機として当たりか外れかの抽選を行い、その抽選結果に応じた前記第 1 絵柄の変動表示を指令する一方、同抽選結果が当たりの場合に当たり遊技状態に移行させる当たり遊技制御手段と、

前記当たり遊技状態下の所定期間内に可変入球装置を開放する可変入球装置制御手段と、

前記当たり遊技状態下における前記可変入球装置等への入球を検出し、所定数の遊技球を払い出す遊技球払出手段と
 を備えた遊技機において、

前記可変入球装置制御手段による前記可変入球装置の開放制御の終了後に、前記遊技球払出手段による遊技球の払出が完了したことを検出する払出完了検出手段と、

前記払出完了検出手段の検出結果に基づき、前記当たり遊技状態を終了させると共に当たり遊技状態以外の通常遊技状態に移行させる当たり遊技終了手段と
 を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記可変入球装置制御手段による前記可変入球装置の開放制御が終了してから前記当たり遊技状態が終了するまでのエンディング表示期間にエンディング表示を行うよう前記第 1 絵柄表示装置を表示制御する表示制御手段を備え、前記当たり遊技終了手段は、前記払出完了検出手段の検出結果に基づき、前記エンディング表示期間を変化させることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記可変入球装置制御手段による前記可変入球装置の開放制御が終了した直後の所定期間を標準エンディング期間とし、前記当たり遊技終了手段は、前記払出完了検出手段が前記標準エンディング期間に遊技球の払出完了を検出した場合、前記標準エンディング期間の終了タイミングで前記当たり遊技状態を終了させると共に前記通常遊技状態に移行させることを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記表示制御手段は、前記標準エンディング期間内に、予め設定されたエンディング表示を行うよう前記第 1 絵柄表示装置を表示制御することを特徴とする請求項 3 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記当たり遊技終了手段は、前記払出完了検出手段が前記標準エンディング期間に遊技球の払出完了を検出しなかった場合、前記標準エンディング期間の終了タイミングから前記払出完了検出手段が遊技球の払出完了を検出するタイミングまで前記エンディング表示期間を延長することを特徴とする請求項 3 又は 4 に記載の遊技機。

【請求項 6】

前記表示制御手段は、前記標準エンディング期間内に予め設定されたエンディング表示を行うよう前記第 1 絵柄表示装置を表示制御し、前記エンディング表示期間が延長された場合、前記予め設定されたエンディング表示の一部を前記遊技球の払出が完了するまで継続表示するよう前記第 1 絵柄表示装置を表示制御することを特徴とする請求項 5 に記載の遊技機。